

① Either ② Both ③ All ④ Neither

(14) () of the two girls has a camera.

① Each ② All ③ Every ④ Some

(15) In winter, some people like skiing, and () like skating.

① another ② others ③ the other ④ one

(16) I have two cats. () is white, and the other is black.

① Another ② Others ③ Some ④ One

(17) These shoes are too old. I want new ().

① one ② another ③ other ④ ones

(18) () of the five students answered the question correctly.

① Either ② Both ③ Some ④ Almost

(19) I have many books. Some are English books, and the () are Japanese books.

① one ② others ③ another ④ other

(20) () of the students in this class like English.

① Most ② Almost ③ Every ④ Each

不定代名詞 空所補充①

- (1) ① one: このかばんは小さすぎます。もっと大きいものが必要です。

one は前に出た単数名詞の代わりに使います。ここでは bag の代わりです。a larger one で「もっと大きいバッグ」という意味になります。it なら「その同じバッグ」ですが、この文では別の大きいバッグが必要なので one が適切です。

- (2) ③ other: 私には兄弟が 2 人います。1 人は医者で、もう 1 人は先生です。

2 人・2 つについて「一方は～、もう一方は～」と言うときは、one ... the other ... を使います。兄弟は 2 人なので、1 人を One と言ったら、残りの 1 人は the other です。空所の前に the があるので、答えは other になります。

- (3) ② others: 何人かの生徒はバスで来て、ほかの生徒たちは電車で来ました。

some ... others ... は「～する人もいれば、…する人もいる」という表現です。ここでは、生徒の一部はバスで来て、別の一部は電車で来たという意味です。others は「他の人たち」を表し、複数扱いなので came と自然につながります。

- (4) ③ Each: 生徒はそれぞれ辞書を持ってこなければなりません。

Each of the students は「生徒の一人ひとり」という意味です。each は集団全体ではなく、一人ずつに注目します。そのため単数扱いになり、動詞は have ではなく has になります。All of the students なら複数扱いなので have が必要です。

- (5) ① All: その男の子たちは全員、今教室にいます。All of the boys は「その男の子たち全員」という意味です。boys は複数で、動詞も are なので、複数扱いの All が合います。Every は「すべての」という意味ですが、Every of the boys とは言えません。every boy の形で使います。

- (6) ② Both: ケンとトムは同級生です。彼らは 2 人もサッカーが好きです。

both は「2 人とも・2 つとも」を表します。Ken と Tom の 2 人について述べているので、Both of them が適切です。Each of them なら単数扱いになり、動詞は likes になります。この文では like なので Both が合います。

- (7) ③ Neither: この 2 つの問題はどちらも簡単ではありません。どちらも難しいです。

neither は「2 つのうちどちらも～ない」という意味です。後ろに They are both difficult. 「それらは両方とも難しい」とあるので、「2 つの問題のどちらも簡単ではない」と考えます。Neither of these two questions is easy. で正しい文になります。

- (8) ④ Either: 君たちのどちらか一方がこのコンピューターを使えます。1 人選びなさい。

either は「2 つのうちどちらか一方」を表します。Choose one person. とあるので、2 人のうち 1 人だけがこのコンピューターを使える、という意味です。Either of you can use this computer. で「君たちのどちらか一方がこのコンピューターを使えます」となります。

- (9) ① another: このシャツは私には小さすぎます。別のものを見せてください。

another は an + other が一語になった形で、「もう 1 つ別のもの」を表します。今見ているシャツが小さすぎるので、別のシャツを見せてほしい場面です。other は単独では使いにくく、ふつう another shirt や another の形にします。

- (10) ② one: 私はこのペンが好きではありません。黒いものはありますか。

one は前に出た単数名詞の代わりです。ここでは pen の代わりなので、a black one で「黒いペン」という意味になります。another だけなら「もう 1 つ別のもの」ですが、a black another とは言えません。形容詞を前に置くときは a black one が自然です。

- (11) ④ others: りんごが 3 つあります。1 つは赤く、残りは緑です。

3 つのりんごのうち、1 つが赤で、残りの 2 つが緑です。決まった範囲の中で「残り全部」を表すとき

は the others を使います。ここでは空所の前に the があるので、入る語は others です。the other は残りが1つのときに使います。

(12) ④ other:私はペンを3本持っています。1本は青で、もう1本は赤で、残りの1本は黒です。3本のペンを順に説明しています。1本目は One、2本目は another、最後の1本は the other です。the other は、決まった範囲の中で「残りの1つ」を表します。空所の前に the があるので、答えは other になります。

(13) ④ Neither:私の両親はどちらも先生ではありません。父も母も医者です。Neither of my parents は「両親のどちらも～ない」という意味です。my parents は父と母の2人を指します。後ろに「父も母も医者です」とあるので、どちらも先生ではありません。2人・2つを否定するときは neither を使います。

(14) ① Each:その2人の女の子はそれぞれカメラを持っています。Each of the two girls は「2人の女の子のそれぞれ」という意味です。each は2人以上に使えますが、意味は「それぞれ一人ずつ」です。そのため単数扱いになり、動詞は has になります。Every of the two girls とは言えません。

(15) ② others:冬には、スキーが好きな人もいれば、スケートが好きな人もいます。some ... others ... は「～する人もいれば、～する人もいる」という重要表現です。冬にスキーが好きな人もいれば、スケートが好きな人もいる、という対比を表しています。others は「他の人たち」で、複数の人を表します。

(16) ④ One:私は猫を2匹飼っています。1匹は白く、もう1匹は黒いです。2匹の猫について「1匹は白で、もう1匹は黒」と

説明しています。2つを対比するときは One ..., the other ... を使います。another は「もう1つ別のもの」ですが、2つだけのうち残り1つを表すときは the other と組み合わせます。

(17) ④ ones:この靴は古すぎます。新しいものがほしいです。

ones は前に出た複数名詞の代わりです。ここでは shoes の代わりなので、new ones で「新しい靴」という意味になります。one は単数名詞の代わりなので、複数の shoes には合いません。

(18) ③ Some:5人の生徒のうち何人かは、その質問に正しく答えました。

Some of the five students は「5人の生徒のうち何人か」という意味です。Either と Both は基本的に2人・2つに使うため、5人には合いません。Almost は副詞なので、Almost of the five students とは言えません。

(19) ② others:私はたくさん本を持っています。英語の本もあり、残りは日本語の本です。

Some are English books, and the others are Japanese books. で「英語の本もあり、残りは日本語の本です」という意味です。the others は、決まった範囲の中で「残り全部」を表します。空所の前に the があるので、答えは others です。

(20) ① Most:このクラスの生徒のほとんどは英語が好きです。

Most of the students は「その生徒たちのほとんど」という意味です。Most of + the 名詞の形で使います。Almost は「ほとんど」という意味ですが副詞なので、Almost of the students とは言えません。Every や Each は単数扱いになり、後ろの like と合いません。